

広報

まつだい、1987/12月

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 昭和62年12月21日

第337号



《人口の動き》 男2,815(-8) 女2,854(-2) 計5,669(-10) 世帯数1,603(-5)
11月末日現在 出生6 死亡6 転入16 転出26



まつだいおらまち

ふるさと便

な
ぜ
今
宅
配
便
か
!

第一弾は
好評

▲荷造りを終えて、いよいよ会員のもとへ

役場職員の親類、知人百十二人に十一月末、「まつだいおらまち・ふるさと便」が総合計画推進幹事会Aグループの手で発送されました。

他町村に一步遅れてのスタートですが、他でやって松代町でできないことはない、松代にあるものを送って松代町を思い出してもらいたい、松代町に遊びに来てもらいたい。このような考えのもとで始めた訳ですが、第一弾のコシヒカリ(3キ)、自然薯(1キ)、サツマイモのつる、クルミ、棒だらの缶詰の詰め合わせ(値段は五千円)はなかなかの好評でした。



▲このほかに、町を紹介する

パンフレットが詰め込まれた



おふくろの味

12月21日発送

第二弾は、年末年始の食卓に

欠かせない、もち（白もちと栗もち）、そば（瀬沼・善屋五把ずつ）、そうめんかぼちゃ、なめこ、どうにの具、それに花ひさごの詰め合わせセットで五千

相当。

担当者七人は、正月はおふく

ろの味で”をキャッチフレーズに品物を選定し、十二月二十一日発送します。

今後の

課題と方策

宅配便の受け皿をどのようにするかが基本的な問題です。

特産品の開発、調整、均一化

一圓目の「3.32と復」ありかとうごうした。私も両親
共、国舎に無いので、故郷からの荷物等をは届いたにも
なく、荷を用いる時からワクワクした気分で、子供も横の
顔を出し、家中（父45才・私42才・娘1才）でイッパと
荷を片づけた。

ゴシカリ米 = 二粒で求めるゴシカリとほぼ同じ。毛子毛子風か
あり。ぬめりと甘味の残る。200gが本場の天日乾燥米。
ふんわり米でした。

自然薯 = 初めて食べました。デンプンと砂糖が木の根の
おろし形にもなるけれど、トコロと、さびき薯と違って
手に残っている。おろして揚げたおろしとも思っている。
トコロの底に、よく煮ておろしで、ダシ状になったものを
食べたりしますが、ほんとツバカの味なんですね。
おろしにしたのは、おろしている時、手がカマフカマフ
臭い、何やら臭いやら何やら臭い、カマフで、どうしようもない
臭いから不思議です。

酢は元の味を二倍にする代わりの。説明書に書いてある通りに調理したが、二倍がいつまでか、何かに味が少し残る、美味いものだった。

梅干しの漬物 = にんじんを切らして、熱いお湯で茹で、
の上に載せて食しましたが、にんじんは油が早く取れるので、
おいしかったです。美味しく食べられました。

フルニ = 今度にはフルニ着たりが悪いので、カチンヤン
がな着たり。早くブチブチにすると、もっといいので
新道具を買い求めてから、中々1と毎日やせつつ食べる
つもりです。

五種類もの趣興を変えた品々、ほんとうにカベス
又楽しんで食べれた。池田が待つ意い限りでは、
今日は、ほんとうにありがとうございました。

敬具

▲ 係に寄せられた手紙

情報の収集など、個人の家庭や特定の団体に全面的な委託の方法など検討課題は多い。

当町の特性を生かし、地域に根ざした特産物の開発等により所得の向上、都市との交流など地域の活性化へと結びつけたいものです。

すでに組合を結成され協力的体制のできたケースや、アワの増産の声もあり、また峠部落（Y・Mクラブ）にはモチの加工などお願いしたところだ。

小さなグループ（集まり）があつち、こつちに結成され特産品の開発、受け皿になって頂く方法などもあるかと思ひます。来年度からの本格的なスタート

トに向けて、会員になって頂いた方に送付した品物や今後の希望など種々の点について、アンケートをお願いしたところです。特産品の開発や、各種イベント

に結びつくようなご意見を期待し、一時も早く『松代おら町』ふるさと便が軌道にのれるようご協力をお願いします。

また、一般の方からのご意見
受け皿等何でも結構ですので、
お寄せ下さい。

✖

✖

✖

（問い合わせ先は、町役場内、
まつだいおら町 ふる里会事務
局まで）



伊勢参り道中日記帳

宮沢主殿

嘉永五子年

上京道中日記帳

五月六日

宮澤主殿

江戸時代には民間の人びとも伊勢講をつくり、伊勢まいりに出かけています。

この伊勢まいりは長道中ですから、気ごころの知れた数人のグループで出発しました。

大字松代の神主、宮澤家も神職を継承してきた家柄で、何通かの神撰奉戴のごあいさつに伊勢に参った時の文書があります。

ある時には、奥さんをはじめ十名近い婦人同道で参っている時があります。

なおことわっておきますが、江戸時代は関西方面を上方とい、上方へ行くのを「上方への

ぼる」といいました。上京といえは京都へ行くことでした。

嘉永五子年五月六日

上京道中日記帳

この日記帳は一八五二年。宮澤家当主が伊勢内宮、外宮に参詣して京を廻って帰国するまでの記録です。

以下、記録を追って内容の一部を紹介します。

●五月六日(旧暦です)から今なら六月梅雨時です。なかば雨、なかば天気の日でした。

親類、隣家、村の重立の見送りをつけて早朝の出発。

同行の伴として浦町の相沢友左衛門を頼み申し候とあります。友左衛門の倅寅吉と中村新助に、浦田峠の信州境まで見送らせて峠で中飯を食べて、そこから見送り二人を帰してあります。

白鳥より桑名川江三里、松代より桑名川江十里。六日晚桑名

川村。藤屋泊り、三百二十八文。兩人宿払。(一人の宿賃百六十四文)

●七日は桑名川より飯山へ四里。飯山から浅野まで五里、およそ四里から五里の間でわらじを買い替え、途中煮込に軽く酒を一パイ呑んでの旅で、浅野から善光寺まで三里、合計十二里(四十八軒)を歩いて善光寺大門町藤屋平五郎泊り、四百文支払。

●八日、天気 この日は善光寺から長瀬まで一気に十三里六丁も歩いていきます。

天気が幸いしたのでしよう。うば捨山を遠目鏡(二十五文)でのぞいたり、煮、酒、そば代を払っています。長瀬の斧屋泊り三百四十四文兩人払。

●九日、十日天気 九日和田峠手前で飴十六文、下諏訪村白木屋又兵衛泊りこの宿には内湯があつたと特筆しています。下諏訪春宮、秋宮に初穂を捧げ、十日には上諏訪神社を参詣し高遠を経て飯鍋(伊奈部)村の間屋泊りで、はじめてアンマにかかっています。

●十一日雨の中を十一里富田村へ着きますが、雨中空腹だけはさけたかったのでしよう。申柿十

八ヶ十六文、まんじゅう五ツ二十文をつかっています。

●十二日、雨 富田から立之戸村まで十一里信州(長野)と遠州(静岡)境のきびしい峠は難所であつたことが記されています。十三日は十里の山坂を歩き秋葉山(全国の総社)をめざしています。そこを参詣して中堂、観音堂を廻り秋葉寺の客殿に一夜お籠して十四日雨中を濃州(愛知)の鳳来寺山をめざしています。途中の使途に生ちやう(焼酎)壱合代三十二文。赤飯三十六文。茶屋煮込二十四文。暑氣払十文はおもしろい。旅の疲れも出はじめる頃です。

●十五日 天気 鳳来寺参詣、この日十里歩く

●十六日 天気 熱田大神宮到着御祓をうける。砂糖をなめ、鯉料理を食べ、串だんごを食べる。この日朝から十二里歩く。

●十七日、二人分の弁当百文で求めて熱田より桑名まで七里は伊勢湾の船旅、これに百四十文、船番所荷物改めに十五文を払う。この外に船中で菓子、酒、寿しを買う。桑名より更に船をのりついで船路二十里で四日市町にまで十二里半、十九日朝髪結床でサツパリして松坂から五里半

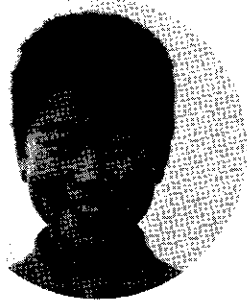
を歩き、めざす伊勢の御師、笠井様へ着いたのが昼さかりになっています。

同伴者友左衛門さん病氣

伊勢内宮、外宮参詣後 御師様からおみやげを頂戴した二人は、二十日御師と別れを惜しみながら京都をめざします。鈴鹿山を越え水口城下に達した二十一日増屋市兵衛方へ泊った日から同行の友左衛門さんが病氣となり「友左衛門病氣にて二晩泊り」とあります。二晩アンマにかかり、薬品じな吞と書かれています。

ようやく病いがいえて、六里半(二六軒)二十三日は友左衛門さんは駕籠にのっています。人足二人賃が千五十文です。当時宿賃二百文(五千円)として駕籠代がいかに高かったか計算してみてください。

この道中記はここで省略します。まだ町内の外のお宅からも伊勢・四国金比羅道中記がありますが、これらをよく精読して松代町史の生活史の部門に是非のこしたいと思います。



清水小4年
小野島政樹くん

走れ！

北越北線
シリーズ ②②

われらの北越北線

早く乗りたい北越北線
清水小学校
四年 小野島 政樹
ぼくが、北越北線が通ると知
ったのは、三年生の時です。母
と祖母とが話しているのを聞き
ました。ぼくは、とってもうれ
しくなりました。ぼくは、自動
車を使わなくても十日町に行け
るんだなと思いました。
聞くところによると、一日中
で、トンネルは二ノノール
くらいしかほれないそうなので
でぎるのはいつになるのかわか
りません。でも、早く乗りたい
です。
それから、駅はどんなふうにな
るんだろうと思いました。駅
前には、自動車をいっぱいおけ

る広いちやうど車場や、デパート
や、広い子ども遊びばがあれ
ばいいなあ。そして、みんなが
集まって来るような楽しい駅に
なってほしいです。人がいっぱい
来て人口が多くなり、友だち
をいっぱいつくってほしいよ
に遊んだり、勉強したりすると楽
しいだろうなあ。
それに、列車は音がしないほ
うがいいし、どんなことがあつ
てもこわれないような列車がい
いと思います。ぼくたちを乗せ
て、安全に走る列車であつてほ
しいです。交通事故などなく、
ぎっさいに安全で、ずうっと走
り続けてほしい。みんなの北越
北線。

全国の押し入れの奥で 眠っている鯉のぼりくん

目をさまして

みんないつしよに泳ぎまわろう!!



▲ 伊勢川をまたいで泳ぐ鯉のぼり

大伏のボランティア活動グループ「樺の会」(代表者山本耕一さん)が計画した「松茸神社と鯉のぼりの泳ぐ里」(趣旨は七ツ詣りを終えた男児のその後の健やかな成長を祈願するため不用となっている鯉のぼりを寄付していただき、松茸神社にて御祓いを受け、毎年時期になったら伊勢川に泳がせようというものです)には、本年は町内はもとより、県内の各地から約二百びきの鯉のぼりを寄付していただきました。

来年は全国各地に呼びかけて、一びきでも多く集め、観光の目玉にしたいと夢をふくらませています。七ツ詣りの習慣を、七五三の行事に結びつけ、都会の皆さんにも七ツ詣りをしたいとさせていただきます。募集要領は左記のとおりですので、是非ご寄付下さるようお願いいたします。

◎寄付をいただくもの

鯉のぼり、吹流し(いずれも数は問わない)

◎寄付のメ切

4月20日までの分をその年泳がせます。随時受付け。

◎提出先

松代町大伏・山本吉郎(はんべい宅712947)又は役場産業課(712220)鯉のぼりには住所・親の氏名・子供さんの氏名がわかるように、荷札等を付けて下さい。

◎寄付をいただいた鯉のぼり

4月20日までに受け付け分を松茸神社で御祓いを受け寄付者の氏名を別途掲示し毎年およがせる。

▼5月8日 松茸神社は七ツ詣りで賑わう



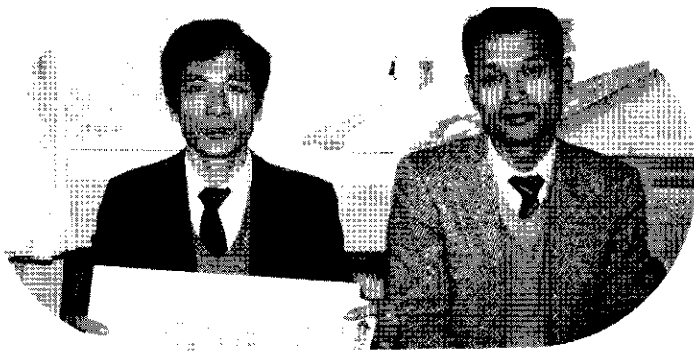
たつたひとつのふるさとだから この自然を大切にしたい

住みよい郷土建設協会が商工会青年部を表彰

松代町商工会青年部(山賀巳喜夫部長他三十二名)が東頸城郡住みよい郷土建設協会(会長村松二郎)から表彰されました。たつたひとつのふるさとだから、この自然を大切にしたい。国道沿いにこの標語の書かれた

立て看板に気付かれた方が多いと思います。商工会青年部の年間活動の一環として、三年前からこの立て看板を設置しています。また、町内の空きカン拾いにも年三回行い、町の美化のために一役買っています。

どこにもない、私達の松代町。私達のふるさとを自分の手で汚すようなことはしたくないですね。このたびの受賞を喜ぶとともに今後の活動に大いに期待したいものです。



受賞を喜ぶ

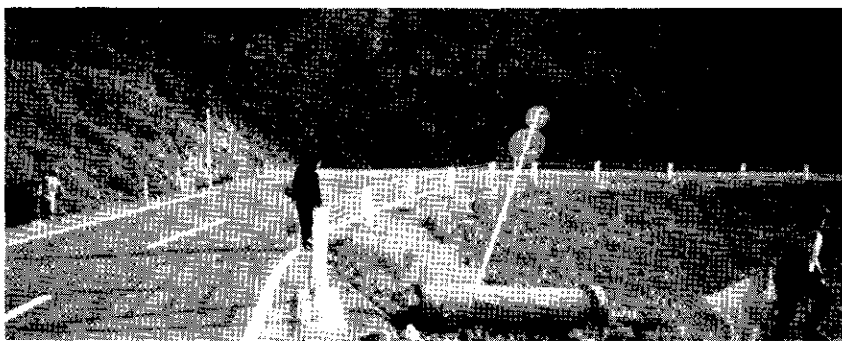
山賀部長(左)と

高橋事務局

▼おなじみの立看板を設置



◆朝モヤが晴れきらない中で、空きカン拾いが行われる



▲冬囲いをして来年に備える「白雲荘」

場所が濁部落で、今年の春、離村に伴い空家となった民家を買いあげて都会の人たちに「田舎の味」を提供しようというものです。白雲荘、残雪荘、夕霧荘と名づけられた三棟の山荘は、それぞれ電気・ガス・水道・台所・風呂・便所があり、食事は原則として自炊ですが、希望者には有料でコシヒカリ・山菜料理が用意されます。

「雪国の里」 山荘をお貸しいたします

申し込み先・問い合わせ先

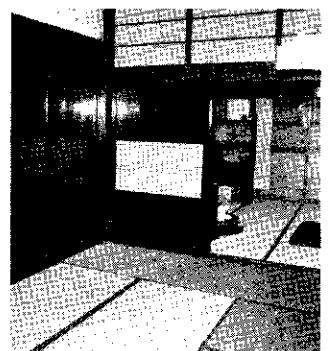
※新潟事務所

新潟県東頸城郡松代町松代 2,074
旅館 松栄館 ☎02559-7-2209
室岡幹男宛

※東京連絡所

東京都墨田区八広 3-6-3
(株)山平屋 ☎03-617-4129
(夜間) ☎03-614-5021

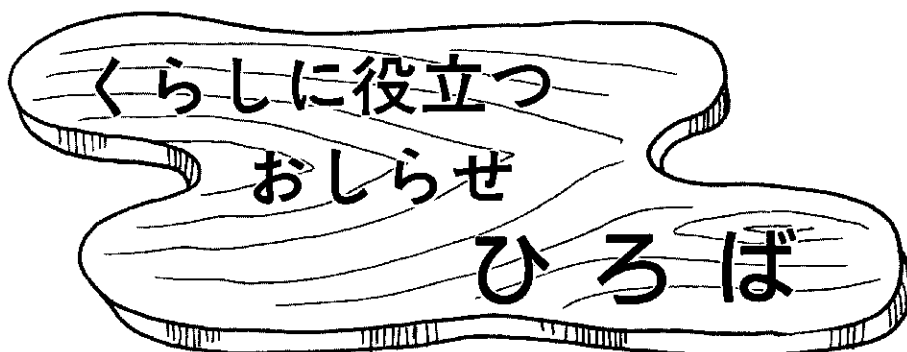
▼しっかりした造りは今もそのまま



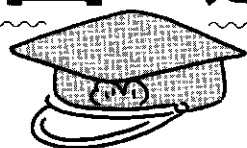
来年に期待し

11月19日 閉山!

室岡幹男さん(松代)ほか六人の役員で組織された雪国の里建設事務所が、先月冬囲いを済ませ今年の活動を終えました。今年の利用者は残念ながらありませんでしたが、来年には夏休みに東京方面からボイスカウトの一行百人が一週間滞在する予定です。他にもすでに個人からの申込みも二・三件あり、どうやら来年は忙しくなりそうです。



国の進学ローン



— 国民金融公庫から —

国民金融公庫では、来春高校・大学等へ進学される子供をお持ちの方に「国の進学ローン」の取扱いをしています。

融資利率は、年6.4%と利用しやすくなっており、使いみちも受験費用・授業料はもちろん、制服代・下宿費用・家具購入など幅広くご利用できます。

- ◎融資額 1 進学者…50万円以内
- ◎融資額 高校・短大・専門門学
- 期間 校……3年以内
- 大学…4年以内
- ◎利 率 年6.4%
- ◎保 証 保証人（1名以上）または保証基金
- ◎返済方法 毎月元利均等法（ボーナス増額払いも可）
- ◎受付期間 63年4月まで

お申し込み…国民金融公庫高田支店 ☎0255(24)2340
(最寄りの銀行・農協でも取扱っています)

優秀運転者を表彰します

一月十日までに安協事務局へ

交通安全協会では、毎年本人の申請により、優秀運転者の表彰を行っています。

※県表彰は郡の10年表彰を受け所定の表彰歴が必要です。

郡表彰（5年・10年）
県表彰（15・20・25・30・40年）

優秀運転者表彰を申請される方は、来年一月十日までに、役場交通安全協会へ申し込み下さい。

松代町営バス冬期運行時刻表

(S63・1～63・3)

停 留 所 名		松 代 ➡ 桐 山		
往	松代町役場前 発	7:01	12:41	17:16
	松代病院入口	7:03	12:43	17:18
	蓬 平	7:11	12:51	17:26
	会沢北停留所	7:18	12:58	17:33
	清水倉庫前	7:21	13:01	17:36
	桐 山 着	7:28	13:08	17:43
停 留 所 名		桐 山 ➡ 松 代		
復	桐 山 発	7:35	13:10	17:45
	清水倉庫前	7:42	13:17	17:52
	会沢北停留所	7:45	13:20	17:55
	蓬 平	7:52	13:27	18:02
	松代病院入口	Ⓚさんとの競合区間です。(降車のみです)		
	松代町役場前 着	8:03	13:38	18:13

◎ナダレ・豪雪時には運行時間が前後したり、危険が予想される場合は途中で引き返すこと
もあり得ます。
ご了承下さい。

年末調整

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスが支払われるときに源泉徴収されることになっています。

しかし、毎月源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する税額（年税額）とは、次のような理由により必ずしも一致しません。

一、結婚や出産、就職などのため、年の中で扶養親族の数が変わることがあること。

二、生命保険料や損害保険料の控除は、毎月の源泉徴収の際には控除しないこと。

三、「給与所得の源泉徴収税額表」は、毎月の給与等の額が変わらないものとして作成されていること。

このため、その年の最後の給料やボーナスが支払われるときに、毎月源泉徴収された所得税

の合計額と、一年間の給与総額に対する税額（年税額）との過不足額の精算が行われます。これを**年末調整**といいます。

この年末調整により、納め過ぎの場合には還付され、納め足りない場合には不足分が年末調整の際の給料やボーナスから徴収されます。これにより大部分のサラリーマンはその年の納税が完了することになります。

一、給与の収入金額が一五〇〇万円を超える人

二、給与所得及び退職所得以外の所得が二〇万円を超える人

三、災害による源泉所得税の徴収猶予や還付を受けている人などは確定申告をする必要があります。

詳しくは最寄りの税務署・税務相談室へお尋ねください。

年末年始の休診予定

・松代病院(7-2100)

12月29日(火)～1月3日(日)

・大正医院(7-2011)

12月29日(火)～1月3日(日)

(12月30日まで平常並)

・室岡医院(7-2151)

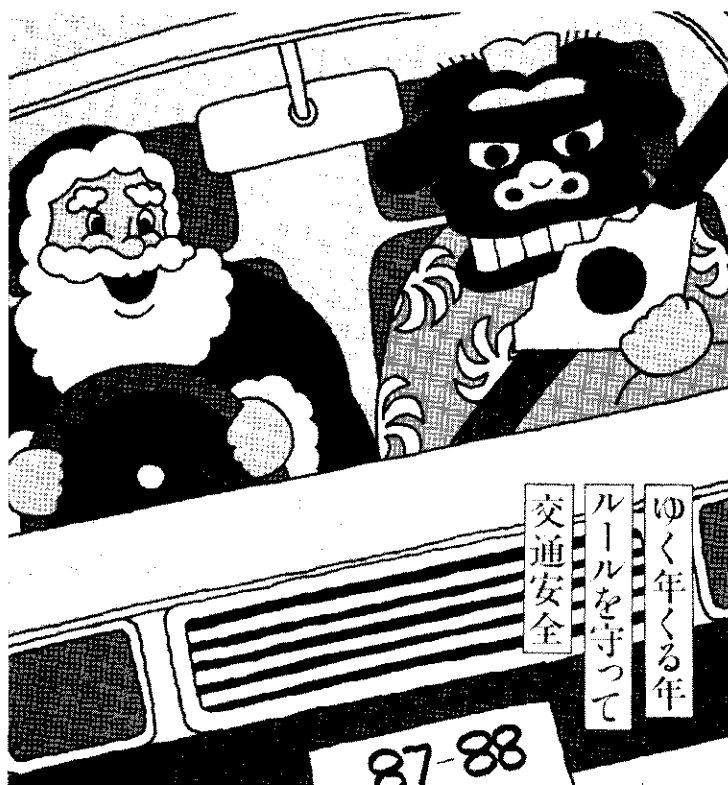
12月31日(木)～1月3日(日)

・小野島歯科医院(7-3100)

12月30日(水)～1月3日(日)

・室岡歯科医院(7-2007)

12月30日(水)～1月3日(日)



年末年始の 交通事故防止運動

12月11日 ▶ 1月10日

1月4日 再赴任バスを 運行します

申し込みは1月2日(前)9:00～(後)3:00

一月四日(月)、再赴任バスを東京と名古屋に向け運行いたしますので御利用下さい。申し込みは一月二日午前九時午後三時まで役場に職業係がおりますので電話で申し込んで下さい。グループで再赴任される方は代表者が申し込みされるよう御願います。料金は四日(日)、係の者が車中で徴収しますので「つり銭のいないよう」特に注意して下さい。又、出発場所までの迎えはいたしません。集合時間、料金等は下記のとおりです。

再赴任バス計画

区分	松代～東京	松代～名古屋
乗車料金	4,900円	6,000円
出発時刻	◎峰方・山平・奴奈川・南部方面は役場前に集合下さい。 ◎運行は帰省の時と同じ道路です。 ◎1月4日午前8時30分役場前集合 午前9時出発	
途中乗車	高校入口、田沢、犬伏となります。 (東京方面) なお、名古屋方面の方は全員役場前に集合ください。	

松代町の鳥

スズメ

松永 洸

シリーズ⑩

有名な小林一茶の句に

雀の子

そのけ、そのけ

お馬が通る

や、

我ときて

遊べや親の

ない雀

など、スズメは、鳥の中でも親しみがあ、人間の住むところには、必ず生活しています。スズメを分類しますとスズメ目ハタオリドリ科に分類と、ちよと聞きなれない科と思いますが、漢字を当ててみますと、機織り鳥科と書くことができます。この科の鳥の巣は、布を織るようにして枯草などを使って巣を作ることからです。外国では、枯草等を使って、木の枝からツボのよな形の巣を織って作りぶらさげる仲間もあります。日本のス

ズメは、そんなに手のこんだ巣は作りませんが、それでも瓦の下や木の洞、建物の隙間などに枯草、樹皮、紙くず、わら、小枝、枯葉、古綿、布くずなどで外側を作り、産座には、獣毛、羽毛、シユロの毛などを使って作り、三、六月に青味がかった灰白色地に、灰色、暗褐色などの斑点のある卵を四、八個生み抱卵し、一二日位かかって孵化し、その後、一週間位体温維持ができなくて、親に温め続けられます。親は雛の成長にしたがって、給餌が多くなり、雛の巣立ち間近には、一日四〇〇回もの餌運びをしたことが観察される育て期間は、一四日でその間四〇〇〇回以上もの餌運びをしているのです。孵化後一〇日間位は親鳥の行動範囲内で餌をもらったりし、身体も親と同じ位になって、独立します。スズメは、昔から留鳥の代表、

のように思われており、学者も留鳥と言っていたのですが、一九二四年から一九四三年までの間、本県の福島湯で、五七八九羽のスズメに標識をし調査したところ、一五七羽の回収がありました。放鳥地から回収地までの距離を調べてみると、二、三キロメートル以内の回収が一〇件と放鳥地の近くで回収された。ところが、中には六〇〇メートルも離れた岡山での回収もあり、それは、同じ場所放鳥された一種であり、幼鳥であったことから、スズメも移動することがわかり、特に移動するものは幼鳥で、留鳥性のもは成鳥であろうと考えられており、スズメにも移動するものがあることがわかり、鳥の研究者もビックリしたのです。この移動性のあるものは、帰還性を伴う渡り型が、単なる移出なのかは未だ不明ですが、スズメも長距離の移動性をするものがあることは事実であるのです。今年、一月二九日から雪が降りはじめましたが、松代のスズメは、一月始めころから町中に帰って来たようです。それまでは、近くの田や河原で過ごし、近づくにつれて、冬が近づいたのが、餌の取りやすい人家の近くに集まって来ます。

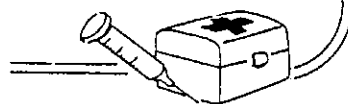
今日も今夜も

救急車の正しい利用のしかた



防災 シリーズ 66

救急ミニ知識



- 消防署(分遣所)では、職員が二十四時間、いつでも出動できる態勢をとっています。
- 交通事故や、急病などの思わぬ事態に出合った時は、分遣所に連絡して下さい。
- ※救急車を呼ぶとき
- 一一九番が通じたら、次のことをはっきり知らせて下さい。
- (一)「火事」「救急」の区別。
 - (二)来て欲しい場所(部落・屋号など)。
 - (三)事故や病気の種類。
 - (四)患者の性別・年齢。
 - (五)患者がどんな様子か。(意識があるか、呼吸しているか、出血があるか等)。
 - (六)自分の名前。(部落と屋号でも良い)。

※救急車が到着するまで

救急車が到着するまでに、できれば次の事を行って下さい。

(一)必要な手当を続ける。

(二)保険証を準備する。

(三)救急車がわかるように、大通りへ出る。

(四)かかりつけの医師に連絡する。

※救急車が到着したら

救急車が到着したら、救急隊員に次の事を伝えて下さい。

(一)到着するまでの患者の容態。

(二)応急手当の内容。

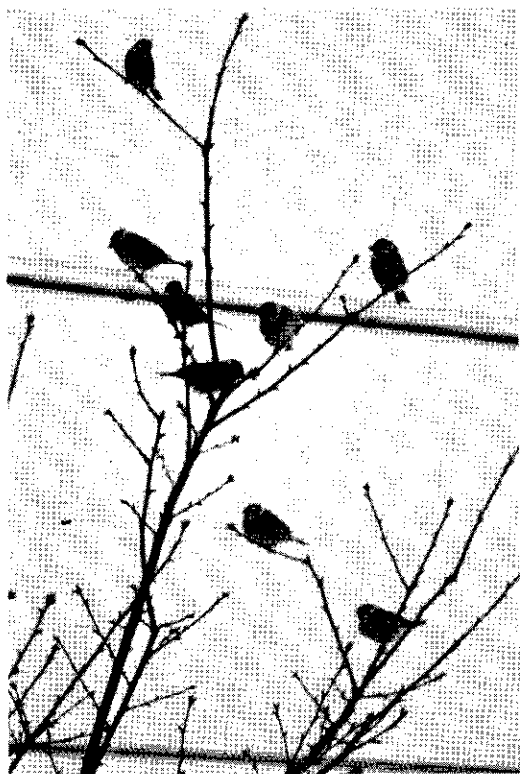
(三)持病があればその病名。

(四)連絡がとれていた病院名。

敏速かつ適切に、救急活動を行うためには、前記の事項が大切となります。

皆様方の御協力をお願いいたします。





スズメは、どんな物を食べているのでしょうか。この調査を一年間調査した人がおります。それによりますと、積雪期は、人家の近くで、ニワトリの餌、ゴミ捨て場で野菜くず、人間の食べ物の残り、もみ、雪、雪の上の犬、猫の糞などを食べており、初雪のころは雪の上に出た二番穂や、雑草の実を食べています。雪のない時期や子育てのころは、ガやガの幼虫、ハチ、クモなどの昆虫であるとのことでした。昔からスズメは、稲穂を食べるということで害鳥と言われていますが、稲穂を食べる期間は秋の一時期で短期間で、それ以上に、雑草の種子や、昆虫を食べている期間が多いのです。昔中国では、カ、ハ

エ、スズメを人間に害があるということで駆除に力を入れた時期があり、スズメをたくさん捕獲した結果、害虫が増え、作物が収獲できず、スズメがいかに大切な鳥であったかわかり保護したという有名な話があります。ソ連の教科書にはスズメは、雑草の種子、昆虫などを七〇%残りの三〇%は米と書いてあるということ。スズメは、狩猟鳥ですが、キジ、ヤマドリ、カモ類とちがい一日当りの捕獲数は、きめられておらず一日何羽捕獲してもよいことになっているのです。捕獲するといっても、許可を受けた人だけで、だれでも捕獲してもいいということではありません。ですから、上越市のハンターの中には、スズメ専門に猟をしている人がお

り、一発の散弾で、数一〇羽捕獲できると話しておりました。昔(今から二五年位前)福島潟が全国ただ一カ所、カスミ綱でニューナイスズメの捕獲が許可されていたが、毎年数千から数万羽捕獲されていました。疑問を持った研究者が調べてみたところ、ニューナイスズメと報告されていた大半は、カシラダカ、オオジュリン、アオジなどの保護鳥であったことから、この捕獲許可は出なくなり、現在ではカスミ綱を使用して狩猟をすることはできなくなりましたが、中部六県では、カスミ綱で渡り鳥を密猟し、料理屋に出しているところがあります。松代のスズメは、これから雪のため餌をとりにくくなります。家の軒下などに餌台を置いて残りごはんを水洗いし、食べさせてやってください。スズメにとつてうれしいことで私たちにはより一層スズメが身近に感じると思えます。最後に、北原白秋のスズメの歌を紹介します。

いそがしく

濡羽つくろう

雀ゐて

夕かげ早し 四、五本の竹

浦川原村

少年剣道大会に

入賞す。

今年最後の試合となった浦川原村少年剣道大会は、十一月二三日、浦川原村総合体育館で行われました。

昨年は個人戦だけであったこの大会も、今年は団体戦、個人戦共に行われ、郡内各町村から集まった豆剣士達は、優勝カップ目指して戦いました。

松代の剣士達も小学校三年生から中学校三年生までの二一名が参加しました。中でも他町村では部活動でやっている子供が多い中学生に対して、対等に戦っている松代の中学生に、他町村の指導者も感心しておられました。これも週二回の練習の成果と思われまふ。

団体戦では良い成績がおさめられなかったものの、個人戦で健闘し、入賞者は大きなメダルを胸にして喜んでいました。成績は次のとおりです。

○団体戦

中学生女子の部 三位
先鋒 鈴木英理子 (福海屋)
中堅 鈴木 綾子 (新田樋屋)
大将 鈴木奈穂子 (和美屋)

○個人戦

小学三年の部
二位 阿部新吾 (東北電力)
三位 関谷 悟 (ごんねん)
小学五年の部
三位 柳 宏樹 (元えん)

中学男子の部
二位 柳 志朗 (清栄屋)
三位 関谷裕明 (富屋)

十一月の広報まつだいの中で郡市剣道大会、小学校低学年の都の副将、馬場一美は馬場茂寿の誤りです。訂正してお詫びいたします。

第三回 町民

バスケットボール大会

11月8日、第三回町民バスケットボール大会が開催されました。成績は左記の通りです。

今大会の優勝は、「バスケットボール教室」に通う「中学二年生チーム」でした。一般チームはもちろん、協会チームも善戦したのですが、中学生の想像以上の成長ぶりに舌をまいてしまいました。

成績

優勝 中学二年男子
準優勝 元 気 会
第三位 ホストクラブ
第四位 中学三年男子
第五位 高校一年女子
第六位 マジカル9

リハビリ教室の仲間

“みんなで輝きだした”

機能回復訓練をしながら仲間づくりをしよう！とはじめたり

ハビリ教室も、11月10日には閉講式を迎えました。参加者は20人、家族を含めると28人にもなりました。新堀芸術学院によるギター演奏会（ボランティア）、食推さんの作ったうす味でパランスのよい食事を試食する昼食会、教室を振り返っての話し合

い、体操、と楽しい一日でした。教室では、5月より10回に渡りいろいろなことを試みてきました。一回の参加者も平均すると17、18人です。片マヒ体操や作品づくり、話し合い、町内めぐりにも行ってきました。

顔をみるのが楽しみだ。みんなと顔を合わせると気分が晴れ晴れする。（家にばかりいると、まわりは元気な人ばかりである。）

話す言葉がはつきりしてきた。参加するようになって、イライラしなくなった。肩の運動を家でもするようになった。とても楽である。

朝起きて、覚えた体操を30分程すると、とても調子がよい。自分たちの知らないことをどんどんやってほしい。家族からは、

○リハビリ教室の日をとても楽しみにしている。

○一人で出席できるようになったことが、とても驚いた。

○同じ仲間と会うことが、よっぽどよいようだ。

など、他にもたくさん出ました。要望として、車椅子用のトイレがあるとよい。犀潟病院へ見学に行きたい。来年も続けてほしい、などが出ました。

いろいろなありました。10回のリハビリ教室を支えてきたのは、やはり「仲間」の存在なの

でしょう。同じ悩みを持つ人が集まって、大変さ、辛さをわか

り合う、そして、ちょっとした生活の工夫を伝えて励まし合う。そんな仲間づくりができたこと

なのでしょう。緊張顔の一回目から笑顔の十回目へ、そして、

春まで会えないね、と寂しそうな顔に、仲間の存在が現われて

いるようです。この想いを、リハビリ教室では大切に行き

たいと思うのです。

草木が芽吹く頃に、再び集い

ましょう。（役場高橋保健婦）

体の一部が不自由でも、心はだれにも負けず元気で健康です



▲あんでるせんの一輪挿し。真剣そのもの



▲片マヒ体操、バランスをうまくとって下さい



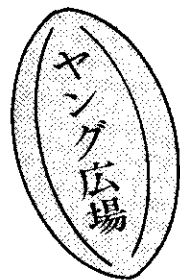
▲“うまくうけとって／＼”はい、しっかり。



▲生のオーケストラをバックに浜海川エレジーを



▲町内めぐり、天王橋で記念撮影



私が考える松代

横尾賢治

この年の締め括りとして私なりに、構想を記してみたいと思います。

私は、松代町農業後継者育成事業の補助金の交付を受け、五年間という長い期間の学校を終了して来ました。

県内各地方からの仲間達と寝食を共にし、全国でも数少ない全寮制の厳しさの中で苦楽を過ごしたことが、今となると良い思い出となった。

つらかったことも楽しかったことも、どれを取っても自分自身にプラスになったと思う。

その中でも、仲間とのつき合いは、交通手段の発達で、遠い近いは今では問題ではなく、このことは大切にしてもらいたい

と思う。

特に、仲間との交流を持っていれば心強い。出逢いが多い、情報がはい、という様な点があげられ、このことは、農業にとってこれから生き残るための歯止めとなってくれると思う。

又各部落では、消防団があり、消防団入団に部落の消防幹部の方からさそわれ、仲間入りをし、他にも声を掛けていただき、年齢差はあっても変った雰囲気の中でつき合い方もあり、これも大切にしたいと思う。

自分なりの考えになりがちであるが、自分が見えていて上越と下越の差を考えると、下越の仲間は、農業後継者として主に複合的な経営を行い、上越は、農外就職が多いのは、両親にまかせがちで、自分もその部で、これは地域の差がおおいに関係しているのではないかと考えられる。

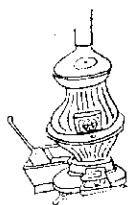
又、松代も稲作中心の町で、私も今年野菜の収出荷の手伝いをしながら思ったのですが、これからは転作による経営も真険

に取り組む時代である、と感じました。昭和42年から豊作、45年から減反が本格化し、今は転作と米年の割当は松代でも確実で、米主体の松代も厳しさが感じられます。

県内では、約93%が兼業で、松代は100%がこの部類であり、生産者米価引下げ等で、高齢化する農家には厳しいのが現状である。

この中で、今高品質の米作りが求められ、この反面、異常な地価高騰で、通勤も大変な都市街、経済大国といわれながらも楽でない。

都会からのUターンも増えるように思いますが、まだ松代では、Uターンする人の受入対策が、不足であると思うので、一人でも多くの人を受入れるような姿勢で待ち受けるのが今の松代の人口減少対策の一つになると思う。



戸籍の窓口

十一月受付分

幸せ多い人生を(結婚)

池田 正・大原千雪

(仙納 助左エ門)

武田俊彦・田澤澄子

(千年 道界)

若井 昭・栗山悦子

(池尻 小林)

今月の表紙

十一月二十九日に降り始めた雪は、初雪にしては思いもよらぬ量となり慌てさせられました。

今日は久しぶし振りに太陽が顔を出し、雲一つない晴天です。

雪の量の多い部落ではすでに屋根に上ったところも。

大人の雪の心配もこの子たちにはありません。・・・雪と遊ぶことが「仕事」なんです。



中村 孝・高野昌子
(儀明 与左エ門)
山田牧男・石口久仁子
(松代 石口)

げんきなよい子に(出生)

小堺里志 父賢一 母美千代
(長男 蓬平 水上)

市川美樹 父幹夫 母利子
(長女 田澤 原)

小林 瞳 父直樹 母友子
(長女 松代 釜田住宅)

内田瑛子 父道雄 母直子
(長女 松代善宗塚住宅)

樋口慶太 父達三 母八千代
(長男 田野倉久右エ門)

佐藤芽衣 父公義 母淳子
(長女 孟地 納屋)

ご冥福(死亡)

中澤春子 42歳 木和田原 清甚

相澤イセ 79歳 太平 はじ

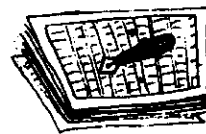
齋藤角平 88歳 田野倉 上村

松山ハツネ 72歳 大伏 源作

柳 友藤 84歳 片桐山 上

佐藤ツタ 97歳 千年 徳左エ門

文芸



短歌 風冷ゆる日

野石 念

肌布固くるり一重にくるまりて
目覚めし夜半のこおろぎの声

肌寒く霧立つ今朝の井戸水は
夏にもまして手になま温し

闇深く鳴く松虫の徹る音にわが
溜息は吸われしごとく

紅葉の山の桜の太幹に止まる蜻
蛉の夕日背にして

サルビヤは我が強き花散りてな
お深紅のままに土になじまず

高山は雪らし風の冷ゆる日よ
宵の炬燵にどっと眠たき

廃校に部品工場の灯がともし
村のはずれの閭路を照らす

しづみ句会

人一人見えぬ部落に柿たわわ
夕日照る廂の下の実南天

紅茶

公園のベンチ小春の温みかな
雪囲い何か忘れし思ひかな

枯水

菩提寺の上り框にましら茸
夕日背に案山子を解けば山静か

公明

亡夫思う我をかこみて草紅葉
晩秋や訪ねんと思う人來たり

八千代

嶺紅葉散りて火山の煙見ゆ
末枯れの白樺林夕日燃ゆ

千登世

菊祭り香り豊かに人目呼ぶ
晩秋や村いっばいの赤蜻蛉

一元

夕映えの紅葉あかあか村包み
参道に人目を引くは熟れし柿

喜沙

朽ち豆を妻は打ちつつ大根煮る
時雨ふる越後の奥の冬囲

去水

夕映えの陽射しを返す懸大根
落葉焚く煙か過疎の村覆う

淡水

出稼ぎの後を守りて機織女
老人の楽しみ一つ菊作り

六花

蒲生句会

熱燗や齢老いても口達者
十字架なす電柱の影十三夜
枝先に残る柿あり旅了る
像乱るテレビ見ており夜の吹雪

耕山

出稼ぎの朝は菊の撓みけり
稲架ねじれ雀ねじれて止まりけり
アンテナに葛のからまる飯場に着く
山茶花や杭打ちの音とどろけり

—— 国立市 —— 鐵堂

冬出稼見送る妻の髪白く
武蔵野の艶めく枯野今朝の雨
上履きが片方転がる冬廊下
裾野より暮れゆく富士や冬茜

—— 国立市 —— 月日

病窓に巨き雪片あとからあとから
看護婦よぶベル二度三度霜の真夜
寝返りが一番大事冷ゆる足
なつかしき温みとなりし尿瓶抱く

龍峰



園芸一口メモ

—— 松代園芸愛好会 ——

野に咲く花
フユノハナワラビ

俗名トコワラビ、胞子をつける

葉(胞子葉)が出るのは11月、
3月、低い山の林内、特に杉林
に多くはえる。地上部は9月、
翌年5月までで夏季には枯れる
多年草のシタ類です。

全体に毛がない。葉の高さは
30㎝、50㎝、茎は地下茎から伸
び、地上に出るとすぐ二つに分

れる。1つはやわらかいふつう
の葉(栄養葉)になり、もう一つ
は胞子をつける葉(胞子葉)とな
り、栄養葉の二倍ぐらいの高さ
になる。ふつうの葉は食用にす
るワラビと似ている。直射日光
を受けたり、水分が不足すると
茶かっ色になる。胞子葉は先
の方が穂状に分かれて、先にアワ
つぶ状に多数の黄色の胞子を入
れた袋をつける。

胞子葉が11月、3月に花のよ
うに見え、ワラビそっくりなの
でフユノハナワラビの名がつい
た。
盆栽として親しまれ、玄関先
でよく見られる。